

## 基本情報

需要家	株式会社大森屋
事業の実施場所	福岡県柳川市
施設の名称 (需要家の法人名+建物の名称)	株式会社大森屋 福岡工場
太陽光発電設備の導入方法	オンサイトPPAモデル
導入設備	太陽光発電設備：424.80kW (太陽光パネルの出力) 272.20kW (PCSの定格出力) 定置用蓄電池：193.50kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2026年2月から発電開始
総事業費 (税抜)	非公表
平均の年間CO <sub>2</sub> 削減率 (削減量)	13.23% (163.69t-CO <sub>2</sub> /年)

## 事業目的・概要等

海苔、ふりかけの製造・販売を行う当社の福岡工場において、オンサイトPPA方式により太陽光発電設備および蓄電池を導入いたしました。

同工場は、屋根上への太陽光発電設備の設置を前提として設計された新工場であり、生産性の向上に加え、環境負荷の低減を目的として再生エネルギーの活用を進めています。

設備導入にあたっては、多額の初期投資が課題であったことから、初期費用を抑制できるオンサイトPPA方式を採用するとともに、本補助金を活用することでコストメリットの最大化を図っています。また、電気料金の長期固定化により電力価格上昇リスクの抑制を図るとともに、大型の蓄電池を活用した太陽光発電の自家消費によりCO<sub>2</sub>排出量の削減を実現しています。

## 今後の再生導入に向けた取り組み

当社は、SDGsへの取り組みを重要なテーマとし、「社会貢献・環境・働きがい」を重視した事業活動を推進しています。

今回の福岡工場における取り組みを踏まえ、今後も工場・事業所における再生エネルギーの導入拡大を検討し、環境負荷低減およびCO<sub>2</sub>排出量削減をしていきます。あわせて、蓄電池の活用等によるエネルギーマネジメントの高度化を図り、ピークカットによる電力コストの低減やBCP対応により持続可能な事業運営と脱炭素社会の実現に貢献していきます。

## 導入施設の外観



## 主な導入設備



太陽電池モジュール



パワーコンディショナー



定置用蓄電池